



2020年12月3日

各 位

株 式 会 社 ニ チ リ ン
 代表取締役 社長執行役員 前田龍一
 コード番号 5184 東証第2部
 問 合 せ 先 執行役員 山本和生
 TEL (079) 252-4151

新中期経営計画策定のお知らせ

NICHIRIN New Sustainable Development Plan - with New Values and Diversity -

〈新たな価値と多様性を兼ね備えた 持続可能な成長計画〉

当社は、このたび2021年度からの新中期経営計画（2021年～2025年）を策定しましたので、その概要につきお知らせいたします。

記

1. 策定の背景および方針

当社グループは、中期経営計画（NICHIRIN Growth Strategy 2020: NGS2020 [2015年～2020年]）に取り組んでおります。

NGS2020は、残念ながら、最終年度となる2020年はコロナ禍による世界的な経済活動の停滞により、大幅な減収・減益が見込まれるものの、2019年まではNGS2020策定時の2020年連結経営指針をほぼ達成しており、グループ経営基盤の更なる強化と、激しさを増す世界規模での競争に打ち勝つための体制が構築出来つつあります。

[NGS2020 策定時の連結経営指針]

(単位：百万円)

	設定目標	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年 見込み
売上高 ※1	58,000	50,851	50,992	59,375	62,413	61,073	50,000
営業利益	8%以上	11・3%	13.0%	14.3%	13.5%	10.2%	7.4%
当期純利益率 ※2	5%以上	6.5%	7.1%	8.2%	7.4%	4.5%	4.2%
自己資本比率	50%以上	48.8%	50.3%	53.0%	55.9%	56.0%	- ※3

※1. 売上高の設定目標は2013年度比30%増

※2. 親会社株主に帰属する当期純利益

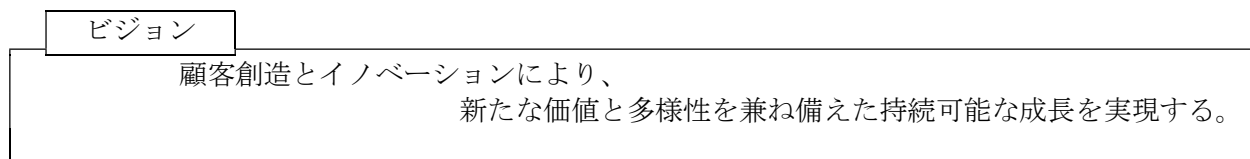
※3. 2020年9月末現在の自己資本比率は60.0%

今般、当社グループは、コロナ禍からの着実な回復と新たな成長へ向けて新中期経営計画（NICHIRIN New Sustainable Development Plan）を策定いたしました。新中期経営計画は、引き続き「規模よりもむしろ質重視の経営」に重点を置きながら、「連結経営指針」を示すとともに、新中

期経営計画期間(2021年～2025年)のハーフターンである2022年および最終年度である2025年の具体的な連結経営目標を示すことで、「3つの全体戦略」に従った具体的な「重点施策」を確実に遂行し、新たな時代に向け挑戦するものです。CASEといわれる自動車の大きな技術革新が進む中、当社グループは特に地球環境への配慮と次世代電気自動車へのシフトを視野に入れ、自動車分野では製品の軽量化によるCO2削減に取り組むとともに自動車以外の住設分野などの製品群を拡大することで、新たな価値と多様性を兼ね備えた持続可能な企業集団をめざしてまいります。

2. ビジョン

新中期経営計画 (NICHIRIN New Sustainable Development Plan - with New Values and Diversity -) では、「ビジョン」を次のように定めております。



3. 成長のロードマップ



4. 3つの全体戦略と2025年までの取組み課題

戦略 I: 成長分野の強化・拡大と新たな事業の創造によるグローバルでの利益体質の強化

- NICHIRINコア技術を活かして、既存の需要を確実に取り込むとともに、新たな需要を創出する -

重点施策

- ① グローバルでの競争力アップ
- ② マーケティング活動の推進
- ③ 原価企画部門の体制強化
- ④ グローバルワンシステムによる管理強化

取組み課題

- 新規製品の拡販と新工法の開発
- グローバルな視野での新規拡販
- インドにおける合併事業拡大
- 各拠点の再編も含めた最適生産の実現
- 東欧での組立業務委託
- 作図、試験業務等の子会社への一部移管
- パートナー企業とのビジネスコラボレーション
- グループにおける最適見積もり作成支援
- グローバルでのデータの標準化

戦略 II: グローバル人材の確保と育成

- NICHIRINグローバル戦略推進に貢献できる人材を積極的に採用するとともに、新たなグローバル事業戦略を構築できる人材を育成する-

重点施策

- ⑤ グループにおける次期リーダー人材を含む中核社員の育成
- ⑥ 海外トレーニー制度の推進
- ⑦ 親会社における外国人従業員採用拡大
- ⑧ グローバル人事制度の構築

取組み課題

- グローバル人事制度の構築と運用
- 各部門における多言語対応
- 日本語、英語、中国語 -
- 会社の成長とリンクした達成感のある育成課題の継続的付与

戦略 III: Resilience(復元力)の強化と新しい社会への貢献

- 不測の事態における復元力を強化するとともに、人・環境・社会に優しい企業へ -

重点施策

- ⑨ コーポレートガバナンスの強化
- ⑩ 事業継続マネジメント(BCM)の取組み
- ⑪ CSR、SDGsの取組み強化

取組み課題

- ステークホルダーへの説明責任を果たすための体制強化
- 説明責任と透明性のある経営に向けたコーポレートガバナンス(C.G.C)への継続的対応
- グループのリスク管理・危機管理
- グループの環境・安全衛生マネジメントの推進
- グループのCSR活動評価の公表(CSR報告書)

5. Target 25 (経営数値目標)

新中期経営計画 (NICHIRIN New Sustainable Development Plan) では、Target 25(経営数値目標)として、「連結経営指針」および「連結経営目標」を次の通り設定しております。なお、目標の設定にあたり、2022年をコロナ禍からの着実な回復期、2025年をポストコロナの成長期と位置づけております。

〈連結経営指針〉

連結売上高	635 億円以上
営業利益率	10%以上
当期純利益率	5%以上

〈連結経営目標〉

(単位：百万円)

	2022 年度 (計画)	2025 年度 (計画)
売上高	60,000	63,500
営業利益	5,900	6,800
営業利益率	9.8%	10.7%

※換算レート： USD=105 円

EUR=120 円

CNY= 15 円

以上